

国際化が進む今日、檜葉町でもその動きが活発になってきました。

その動きは、平成元年、アメリカ合衆国に調査団を派遣したことに始まり、平成2年には、オハイオ州ユークリッド市の教育委員長が来町しました。これを契機に、ユークリッド市出身の方を檜葉中学校の英語講師として招いています。その後、交流を深めながら、平成5年には姉妹都市の締結をしました。

一方、昭和62年に町議会が訪中したことが交流の第一歩となり、平成4年に中華人民共和国黒龍江省五常市(当時は五常県)と友好関係を結びました。

両国とは今後、青少年の交流を中心に、さまざまな活動を通して、さらに絆を深めてくことになるでしょう。

Internationalization has been top on everyone's agenda and Naraha-machi is also actively engaged. The whole process begun when we sent a contingent to the United States in 1989 on a familiarization tour. In the following year, the superintendent of Euclid City in the U. S. visited Naraha-machi and this was followed by the invitation of a teacher from Euclid to teach English in our junior high school. While we were deepening our mutual friendship relation, we have concluded a sister-city agreement in 1993. We sent a factfinding mission which consisted of the town assembly members to China, and it led to make a friendship relation with Gojyo City of Kokuryukosho (originally it was called Gojyoken). We will strengthen our bonds with Euclid City and Gojyo City through various activities mainly through youth exchange programs.

友情通四海

国際交流活動進展着的今天,我們檜葉町也活躍了起来。

從平成元年(1989年)向美国派遣了考察团開始,平成二年美国俄亥俄州尤庫里達市的教育長來鎮訪問以後又招聘了該市市民作為中学英語教師前來我鎮。

隨着交流活動的不断深入,平成五年与該市又締結成友好姊妹都市。

另外,作為交流的起点,昭和62年(1987年)鎮議會代表團訪問了中華人民共和國。平成四年和黒龍江省五常市(當時為五常縣)結成了友好都市。

我們相信,今後,双方將以青少年交流為中心,通過各種各樣的活動,一定会加深兩國之間的親密友好關係。

大沼郡新鶴村

国内姉妹都市



ほっとぴあ新鶴

檜葉町は、平成8年から会津地方の西部にある新鶴村と、温泉という共通点をきっかけに友好町村となり、交流が始まりました。

子どもたちがお互いの町村を訪れ、海水浴やスキーを体験したりなど、それぞれの文化や生活に触れることができます。幅広い分野でますます活発な交流が期待されます。

村の観光

- 新鶴温泉健康センター●ほっとぴあ新鶴●ふれあいの森
- 田子薬師寺(国重要文化財)●中田観音(弘安寺)
- 新鶴温泉ワイン祭り

村の特産品

- 薬用人参●菊●洋花●ブドウ(ワイン)●桐加工品



檜葉町産業文化祭でにぎわう新鶴村手打ちそばコーナー



特産品